

配合量などを企画した品質保証マークを

NPO日本EGF協会是一般消費者ならび販売者に対して化粧品用途におけるEGFの正確な情報を提供することを主目的に今年の1月より活動を開始し、7月にNPOとして認可された。

同協会では一部の粗悪なEGF配合商品によりEGFのイメージが損なわれないようにEGF配合量や生理活性数値などに関するガイドラインを設けており、これに適合する製品に対し品質保証マーク(右)を発行している。すでに品質保証マークをつけた商品は16社より24アイテムが販売されており、各社共にリピーターを獲得し好調に推移しているという。さらに、最近ではEGF原料の生理活性定量試験の受託も開始している。

「EGFの知名度が高まるにつれ、一部に誇大広告や薬事法への抵触が懸念される

日本EGF協会

ホームページも見られる。EGFのイメージを損なわないように、コンプライアンスに基づく宣伝活動の提案も必要と考え、協会がその一助となればと思っている」とする。

「EGF配合をうたう商品が急増する中、それに比例し消費者や業界関係者からの問い合わせが増えている」という。問い合わせの内容は、「EGFとはなにか?や原料供給についてなどさまざま」という。同会ではまた、EGFに関する知識と最新の情報提供を行うセミナーなども定期的で開催している。

